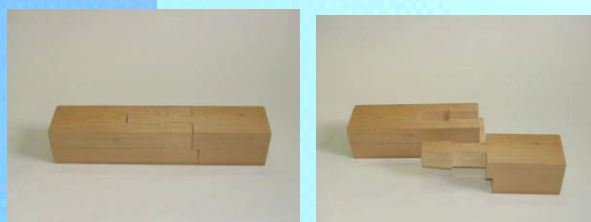
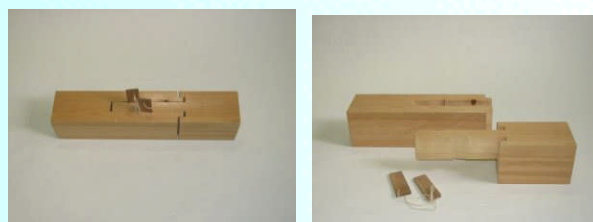


# A-17 伝統的な建築工法

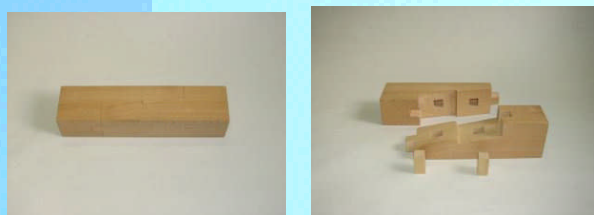
対象学年・教科  
小学校3年以上社会科・図画工作  
中学校技術家庭：技術分野



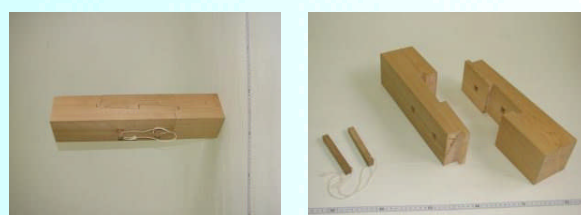
腰掛け鎌継（こしかけかまつぎ）  
横に使う材木に用いる



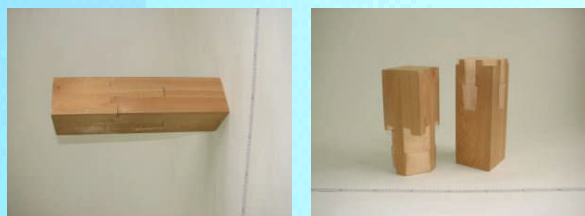
竿車知継（さおしゃちつぎ）  
横に使う材木に用いる



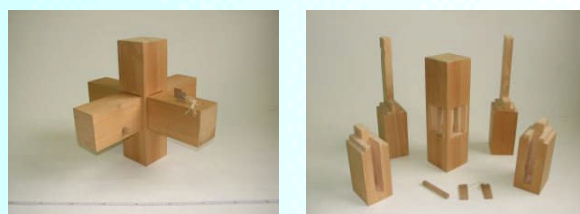
台持継（だいもちつぎ）  
横に使う材木に用いる



追っかけ大栓継（おっかけだいせんつぎ）  
横に使う材木に用いる  
追っかけ大栓は、柱にも用いる



四方鎌継（しほうかまつぎ）  
たてに使う材木に用いる



四方差し（しほうさし）  
たてと横の材木をつなぐ

## 伝統的な建築工法木組みと仕口パズル（6種）

[500×122×122、四方差し550×550×450]

木組（継手と仕口）というのは、木造の建物の柱や横木に利用している技術です。これは、木組の仕組みを調べることができるように継いだり、はずしたりしやすく作ってありますが、実際の建築では隙間がないように作るので、1度継いだら、まづはずすことはできません。